



せとやこども園だより



ホームページ

園の目標 元気な子・考える子・自立する子



乳児さんは鬼の顔が描かれた風船や箱などにボールを投げて「豆まき」しました。



鬼は外!! 福は内!!

皆が笑顔で参加できる豆まき会にしようと、幼児部では保育士が鬼のお面は付けず鬼役を務めました。乳児部では、鬼の顔を描いた風船やゴミ袋にゴムボールを投げて「鬼退治」をしました。近くに安心して頼れる大人(保育者)がいてくれるから、「鬼は怖いけど、頑張つて退治しよう!」という勇気も湧いてきます。「鬼は外!福は内!」と元気な声が園中に響きました。



福の神が蒔いたお菓子をたくさん拾えた子は、少ない子へ分けていました。



この日の給食は食材を自分でトッピング。「鬼カレー」の出来上がり! (幼児)



2月3日(月)

そらまめ広場



未就園児対象 子育て支援事業

豆まき会の翌日は、「そらまめ広場」でも節分にちなんだ活動を行いました。

鬼の帽子作りの後は、豆まきに代えて鬼の的当てゲーム。最後にお土産の菓子を鬼バッグに入れて持ち帰りました。



鬼のツノや目を糊づけして鬼の帽子が完成!



2月4日(火)

豆代わりのボールをエイッ! 当たった!

園の目標 元気な子・考える子・自立する子

2歳児と3歳児の

合同保育

2歳児は、この時期、もも組（3歳児・年少組）に進級することを楽しみにする気持ちが少しずつふくらんでいます。そんな期待の高まりを捉え、園では毎年3学期に2歳児と3歳児の合同保育を行っています。

ジャージ姿の年少児と私服姿の2歳児とが並んで座りました。



もも組になれば給食も自分で運ぶんだね。今日は、ごはんだけね。



合同保育では、年少児もお兄さん・お姉さんとしての気分が味わえて、少し誇らし気な顔つきです。「小さい子に負けては大変！」とばかりにちよつとした振る舞いにも自覚と対抗心がにじみ出ています。



お箸を使う年少児を見て、同じようにやってみようとする頑張り2歳児



運動遊びでも、2歳児と年少児が同じ種目に取り組んでみました。

ちびっ子・サッカー大会 1月18日(土)



「藤枝総合運動公園サッカー場にて」

①せとや×ガゼル 1-1 ②せとや×みやじま・すすき 1-2 ③せとや×駿河台B 0-0

市内幼稚園・保育園、クラブチームから36チームが参加し、4チームずつ9ブロックに分かれてのリーグ戦を行いました。当日はインフルエンザなどで出場できなくなった子もいた中で、せとやこども園は年長児7名と年中児4名でチームを結成。参戦したHブロックにはとても強いチームがいましたが、一人ひとりが本当によく頑張り、2分1敗と大善戦しました。

おとうばん

幼児部は子どもの当番活動を行っています。朝・帰りの会や給食の挨拶リードは、普段とは違って少しかしまった話し方をしなければなりません。

大勢の前に立ち緊張で声が小さくなってしまってもありますが、それを乗り越えて役目を果たせた時、とても素敵な笑顔になっています。こうした所にも、子ども達は当番の日が来るのを楽しみに待っている理由があるようです。



「手を合わせていただきます。美味しい給食いただきます！」